

職業訓練指導員講習（48時間講習）申込書

職業訓練指導員講習（48時間講習）を受けたいので受講料を添えて申し込みます。

静岡県職業能力開発協会 様

令和 年 月 日

免許職種		科	勤務先			受講番号	受講料
						※	※
申請者	住所	〒					
	(ふりがな) 氏名		修了した 職業訓練 施設名称		修了 年月日	年 月 日	
	電話番号		最終卒業 学校名		卒業 年月日	年 月 日	
	生年月日 及び性別	昭和 年 月 日生 平成 男・女					
1級・単一等級技能検定 合格証書 (学科・実技とも合格した者)			検定職種	合格証書番号	合格年月日		
職歴 (注) 一、一級技能士・単一等級技能士は記入不要。 二、訓練校修了後又は、学校卒業後の職歴(指導員 三、職務内容は、建築板金、機械組立てのように具体的に。	職務内容	在職期間	事業所名	事業所の所在地			
		年 月 ～ 年 月 (年 月間)		電話< > -			
		年 月 ～ 年 月 (年 月間)		電話< > -			
		年 月 ～ 年 月 (年 月間)		電話< > -			
		年 月 ～ 年 月 (年 月間)		電話< > -			
		通算合計 年 月	※電話の記入は現在勤務のみでよい				

心身の故障により職業訓練指導員の業務を適正に行うことが できない者として、厚生労働省で定めるものに該当することの有無		有	・	無
禁錮以上の刑に処されたことの有無		有	・	無
職業訓練指導員免許の取り消しを受けたことの有無		有	・	無
(有の場合)	取り消し都道府県知事名	都 ・ 道 ・ 府 ・ 県 知事		
	取り消し年月日	昭和・平成・令和 年 月 日		
	取り消し理由			

1. 受講資格

- (1) 1級技能士・単一等級技能士。ただし単一級技能士のうち一部の職種を除く。
- (2) 学校教育法による大学・短期大学・高等専門学校・高等学校(実業)において免許職種に関する学科を修めて卒業した者で、その後、当該免許職種に関して一定の実務経験を有する者。
- (3) 職業能力開発促進法(旧職業訓練法も含む)による職業訓練を修了した者で、その後、当該免許職種に関し、一定の実務経験を有する者。

※ただし、以上の資格があっても、次のいずれかに該当する者は受講できません。

○成年被後見人又は被保佐人 ○禁固以上の刑に処せられた者

○職業訓練指導員免許の取り消しを受け、当該取消しの日から2年を経過しない者

※なお、この講習は全期間(48時間)受講し、修了時の確認テストに合格しないと修了できません。

2. 受講申込みの提出書類は下記のとおり。

受 講 資 格 別	申 込 み 提 出 書 類
(1) 1級技能士 単一等級技能士	申込書・技能検定合格証書の写し
(2) 大学・短期大学・ 高等専門学校・ 高等学校卒業生	申込書・卒業証明書又は証書の写し 履修単位証明書(又は成績証明書)・実務経験証明書等 関連学科履修状況証明書(事前に当協会にご連絡ください。)
(3) 職業訓練短期大学校 卒業生・職業訓練 修了者	① 申込書、卒業・修了証明書又は証書の写し、実務経験証明書等 ② 技能照査合格者は、技能照査合格証明書、証書の写し等 (ただし職業訓練大学後卒業生で実務経験4年以上、職業訓練校 修了者で実務経験7年以上の方は②の書類は必要ありません。)

(1) 文字は楷書で、内容は正確に、特に氏名は戸籍に届出(本名)の字体で書いて下さい。

(2) 婚姻などで、姓名が卒業証明書等と変わっている場合は戸籍抄本を添付して下さい。

◎この申込書を組合又は事務所等を通じて提出される場合は、その取扱う組合又は事務所等において、下欄に記入して下さい。(個人で提出する場合は記入不要)

所 在 地 〒 名 称 代 表 者 氏 名 事 務 取 扱 者 職 氏 名	電話 < > —
--	---